

令和2年度「ヨコハマ e アンケートに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q4の「メンバー特典を利用していますか」の質問において、23% (283人)の方が「エ 知らなかった」と回答していることから、今後はメールマガジンを通して、メンバー特典を周知していきます。

Q17の「ヨコハマ e アンケートについて期待することやご意見」に関する自由意見において、「アンケートの前提となる資料や情報などをより掲載してほしい」とのご意見を受け、今後はアンケート回答フォームの冒頭に、要点をまとめながらこれまでよりも詳しく情報を掲載していきます。また、「もっと市民への認知度を高めてほしい」とのご意見を受け、これまで新規メンバー募集時にのみ行ってきた広報に加え、新たな広報媒体による周知を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q3の「ヨコハマ e アンケートのメンバーになって良かったことはなんですか。」の質問において、「市政に対してより一層関心を持てるようになった」という意見や「市の行っている取組について、今まで知らなかったことが知れた」といった意見など、アンケートを通して市政に対して興味関心を持っていただけた方が多かったことは、今後も事業を実施していくうえで大いに励みになります。

また、Q13の「今後もヨコハマ e アンケートメンバーを続けていきたいと思いませんか。」の質問において、96.6% (1,189人)の方が「ア 思う」と回答いただいたことから、メンバーの皆様がアンケートに対して高い関心をお持ちいただいていることが分かりました。今後ご期待に沿えるよう、アンケートの内容や回答方法などの改善を行い、アンケートを実施していきます。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

また、今回のアンケートだけではなく、他のアンケートにおいてもご協力をいただきありがとうございます。アンケート実施所管課と調整を行う中、様々な場面でアンケート結果は大いに役に立っているとの声をいただいております。当課としましては、メンバーの皆様のご要望を実施所管課に伝えながら、より充実した内容でアンケートを実施していきます。

今後も引き続き、ヨコハマ e アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

担当：市民局広聴相談課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。